

# 分会情報

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会  
No. 1 0 2      2 0 1 4 . 8 . 2 6  
発 行 責 任 者      松 本   幸 一  
編 集 責 任 者      教   宣   部

**時系列等報告書を書かないのなら  
帰さない！！**

**丹藤助役！ 今度はパワハラですか？！**

8月19日、大阪仕業検査車両所で仕業担当者がC11編成16号車のATCチャートを確認したところ、ATC記録器のフタが外れていることを発見しました。

このフタは取付けフックのツメが少し弱かったり、フタ自体が少し変形していたりすると、電車の振動や気圧の変化にもよって外れることがたまにあります。もし、フタが外れたとしても直ちにATC記録器に影響を与えるものではありません。担当者はこの記録器のフタを入念に検査し取り付けました。そして、この電車の仕業検査終了後、この事象をみんなに注意喚起してもらうために丹藤助役にこのことを話しました。

しかし、その時は何もないのに、この日の作業終了後に担当者は会議室に呼ばれ、ATC記録器のフタが外れていたことを時系列等報告書に書くよう三人の助役が次々と強要してきました。担当者は「写真等の証拠があって初めて書けます。何もないのに話をしただけでは書けません」と主張しました。

すると丹藤助役が「書かないのなら帰さない」と言ったそうです。

**まさに脅迫です！    まさにパワーハラスメントです！！**

担当者は一時間以上事情聴取された後、「ATC記録器のフタが外れていたのを発見した」とだけ時系列等報告書に書き、外れやすいフタがあることを社員に周知徹底し、対策を立てるよう助役に伝え、終わりました。

**みなさん！！ 一晩中、仕事をして疲れ果てているのに**

**「書かないのなら帰さない」と言う丹藤助役をどう思い**

**ますか？？**